

平成最後の霧氷を楽しむ

台高山系 高見山

〔実施日〕 2019年2月17日(日曜日)
〔天候〕 くもり
〔参加者〕 7名(男性4名、女性3名)

※※※ コースタイム ※※※

10:00 高見登山口
10:38 雲母曲(きららひじ)
11:00 小峠
11:20 杉谷平野分岐
12:20 高見山頂上
13:00~13:20(昼食) 杉谷平野分岐
14:40 たかすみ温泉バス停
15:00 発の霧氷バスで近鉄榛原駅へ

※※※ 活動記録 ※※※

暖冬であったため霧氷に出会えるか不安を抱きながら高見登山口から登り始めたが小峠まで全く積雪はなかった。

小峠から杉谷平野分岐まで急登が続き、ここから(アイゼン装着)徐々に霧氷が現れ、頂上に近づくとつれて立派な霧氷に出会い不安は一気に解消、しばし見とれてしまった。避難小屋で昼食と思ったが立錫の余地なし、山頂付近は風も少しあったので杉谷平野分岐まで下り、そこで昼食、食後すぐ下山。

平成最後の思い出に残る霧氷見学となった。



頂上稜線上に花開いた霧氷



① 榛原駅から乗車してきた霧氷バス



② バス停近くの高見登山口へ向かう



③ 高見登山口道標



④ 衣服調整



⑤ 登山道の石畳



⑥ 植林の中を進む



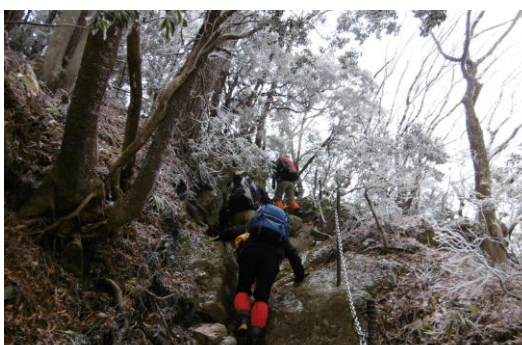
⑦ 雲母曲(きららひじと読むそうだ)



⑧ 小峠に到着



⑨ 鳥居を潜り階段を登る
(ここから杉谷平野分岐迄急登が続く)



⑩ 鎖場、(滑りやすくなってきた)



⑪ 杉谷平野分岐(ここでアイゼン装着)



⑫ 霧氷が現れて来た



⑬ 霧氷のトンネル



⑭ 国見岩 (神武天皇が自らよじ登り
四方を展望したといわれている)



⑮ 揺岩 (多武峰・大職冠・藤原鎌足公と三度唱えればこの岩が揺るぎだしたといわれている)



⑯ 霧氷のトンネル (良い感じ)



⑰～⑱ 頂上付近に近づくほどに立派な霧氷が現れて来た
(海老のしっぽとも云うそうだ)



⑲ 霧氷に接近 (凄い積層)



⑳ 杉谷平野分岐迄下り屋食
たかすみ温泉バス停へ下山



㉑ 高見杉(見上げ)



㉒ 高見杉(幹回り)



㉓ 麓まで下山



㉔ 高済温泉バス停に到着
(このバスで榛原駅へ)

